

「特別警報」、「暴風・大雨警報」等が発令されたときや、南海トラフ地震に関連する情報、洪水予報が発表されたときの対応について

「愛知県」または「愛知県西部」、「尾張東部」、「名古屋市」に、特別警報（大雨、暴風、大雪など全て）、暴風警報等が発令されている場合と、地震による不測の事態を招く恐れがある場合、児童の安全を期するために、下記のようにいたしますのでご承知ください。

なお、気象庁の地震や洪水に関する情報伝達の変更により、その対応も変わりましたので、ご確認下さい。

記

1 「特別警報」および「暴風・大雨警報」等が発令された場合

	注 意 報	警 報		
	強風・大雨 大雪・洪水	特別警報（大雨、暴風、大雪など全て） および 暴風警報	大雨・大雪・洪水	
登校前	登校する。	午前6時までに 警報が解除	登校する。 通常授業を行う <small>（テレビ等の情報で判断）</small>	登校する。 危険が予想される場合だけ、「なごやっ子あんしんメール」（きずなネット学校連絡網）で指示する。
		午前6時までに、 警報が解除されない	午前中の授業を 中止する。	
		午前6時を過ぎて、 登校前に警報が発令された場合		
		午前6時から午前11時 までに警報が解除	午後の授業を 実施する。 <small>午後の授業がある学年は、<u>通常の集合時刻の5時間後に集合し、分団で登校する。</u></small>	
		午前11時を過ぎても 警報が解除されない	当日の授業を 中止する。	
登校中、後	学校が判断をして指示をする。	通学路の安全確認の上、速やかに下校させる。ただし、気象状況等によっては学校に待機させる場合がある。帰宅方法は、方面別・分団別の下校、または保護者のお迎え等の方法で行う。		

※ 裏面もあります。

2 南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合

発表時の児童の状況	児童登下校について
在宅時	学校から連絡がない限り、通常通り登校する。
登校途中	そのまま登校する。 その後、「在校中」の措置に準じる。
在校中	状況によって、授業を中止し、保護者の引き取りによる緊急下校を行う。「なごやっ子あんしんメール」（きずなネット学校連絡網）で連絡する。 迎えない児童については、学校で保護する。
下校途中	そのまま十分に注意して下校する。

<備考>

南海トラフ地震に関連する情報が発表されて緊急下校した場合、次の日以後、学校から連絡があるまで、臨時休業日とする。

3 洪水予報（はん濫警戒情報・氾濫危険情報）が発令・解除された場合

- 解除されるまで臨時休業日とする。
- 解除された場合
 - ① 午前6時までに解除された場合：平常通り授業を行う。
 - ② 午前6時から午前11時までに解除された場合：午後の授業を行う。
(午後の授業がある学年は、昼食後、分団ごとに通常の集合時刻の5時間後に集合し、登校する。)
 - ③ 午前11時以降に解除された場合：当日の授業を中止する。

連絡方法について→「なごやっ子あんしんメール」（きずなネット学校連絡網）

緊急事態発生時や、暴風・大雨警報等および南海トラフ地震に関連する情報についての連絡を、「なごやっ子あんしんメール」（きずなネット学校連絡網）で配信します。未登録の方は、登録されるようお願いいたします。登録を希望される方は担任までお申し出ください。

このお知らせは、不測の事態に備えたものです。大切に保管してください。